ごあいさつ

皆さまには、平素より格別のご高配を賜り、誠にありがとうございます。

2014年度の業績

2014年度は、普通預金口座数は前年比23万口座増加し285万口座、預金残高は前年同期比262億円増加し5,690億円、決済取扱件数は前年比1,174万件増加し1億1,169万件となりました。

収益につきましては、業務粗利益が111億7,400万円、経常利益が32億3,900万円、当期純利益が20億8,100万円となりました。

新たな経営戦略

2014年4月、ヤフー株式会社（以下「Yahoo! JAPAN」）は、ジャパンネット銀行の第一種無議決権株式（取得条項付株式）に代えて普通株式を取得し、普通株式保有割合が12.18%から41.16%に増加。銀行法に基づくジャパンネット銀行の銀行主要株主となりました。

また2014年7月、株式会社ファミリーマート（以下「ファミリーマート」）と、新たな提携サービスを検討していくことで合意いたしました。

Yahoo! JAPANは、月間約3,000万アクティブユーザーIDを持つ日本最大のポータルサイトであり、ファミリーマートは国内店舗数約1万1千店舗、1日あたりの全店来店客数約1千万人の大手コンビニエンスストアです。Yahoo! JAPANの銀行主要株主化ならびにファミリーマートとの提携は、ジャパンネット銀行にとって、飛躍的成長を展望できる重要な経営戦略だと認識しており、提携事業の具体的推進に向けて大きく舵を切っていく所存です。

今後の事業展開

第一点として、Yahoo! JAPANならびにファミリーマートとの提携施策を中心に、営業基盤の拡大、口座数増加に拘っていきます。

Yahoo! JAPAN は2015年4月1日、ジャパンネット銀行の銀行代理業者となり、同時にジャパンネット銀行とYahoo! JAPANは、「Yahoo!かんたん決済」でのジャパンネット銀行口座を利用したお支払いについて、決済手数料をすべて無料化する提携サービスを開始いたしました。

ファミリーマートとは2015年9月をめどに、ジャパンネット銀行のVisaデビット付キャッシュカードとファミマTカードの一体型カードを発行する予定です。

第二点として、2015年1月、「Yahoo!ショッピング」出店者を対象にした事業性ローン「JNBストアローン」の取り扱いを開始いたしました。①決算書提出不要、②非対面、③ペーパーレスという日本初の銀行融資スキームです。スモールビジネス事業者の支援、ITとデータを活用した新しいビジネスモデルとして、今後の事業の柱の一つに据え推進してまいります。

第三点として、日本の銀行として初めて、本当の意味での24時間365日のシステム稼働を目指してまいります。ジャパンネット銀行のシステムは現状、2ヶ月に1回程度、メンテナンスのためにシステムを停止しています。新たな技術を導入し、2016年からこのメンテナンスを、1年間に1回15分のみとする予定です。

第四点として、ネットバンキングに対する不正排除、セキュリティ対策に重点的に取り組んでまいります。その一環として2015年4月、乱数表（IDカード）による取引認証を廃止し、認証方法をトークンによるワンタイムパスワードに統一いたしました。

お客さまが安心してネットバンキングをご利用いただける環境を実現していくことは、日本初のネット専業銀行としての責務であると考えております。

最後に

「ネット専業銀行らしい便利なサービスだ」とお客さまにご満足いただけるよう、役職員一同が日々、お客さまのご要望・ご不満を分析し、ユーザビリティの改善・商品サービスの改善に、悪戦苦闘しながら取り組んでおります。まだまだご満足いただけないことも多々あるかと思いますが、細かい点に拘り、改善を積み重ねていくことが品質という「Fact」となり、ネット専業銀行の存在意義・存在価値を広くご認識いただくことになるものと確信し、継続して努力してまいります。

引き続きのご支援を賜りますよう、よろしくお願いいたします。

2015年7月

代表取締役社長　小村 充広

ジャパンネット銀行のロゴについて

Japan Net Bank

大小の点と点を結んだ図は、人とネットワークの融合をイメージしています。ジャパンネット銀行がインターネット上のさまざまな場面で、お客さまの生活を便利にする金融サービスを展開していくことを、表現しています。